

ぽーれぽーれ(Pole pole)
スワヒリ語で
「ゆっくり…」
という意味です

第52号
2022.09.01

ぽれぽれレター

理念

「人よりそう ひらかれた病院」

病院基本方針

※安心・安全ながん医療を提供します
※医療提供を進め、地域医療に貢献します
※豊かな人間性を持った医療人の育成に努めます

診療案内

内科, 外科, 脳神経外科, 整形外科
耳鼻咽喉科, 婦人科, 泌尿器科
放射線科, 消化器科, 緩和ケア科
乳腺外科, 腫瘍外科, 腫瘍内科
歯科, 口腔外科

【診療受付時間】

平日 午前8:30~午後4:00

土曜 午前8:30~正午

【診療時間】

平日 午前9:00~午後4:00

土曜 午前9:00~正午

【外来の休診日】

日曜・祝日・年末年始

【お見舞い時間】

ホームページをご確認ください

当院のX線透視装置が 更新されました

2022年7月1日に、当院のX線透視装置が富士フィルムヘルスケア社製の最新装置「CUREVISTA Open」に更新されました。

X線透視装置はX線を用いることで、体内を透視しながら安全確実にカテーテルやチューブなどを挿入するために用いたり、体内に注入した造影剤の流れを観察したりすることに用います。

新しいX線透視室は地下1階です



安全性…CUREVISTA Openはその手技において安全性の高い装置となっています。従来使用していた装置は撮影範囲の横移動の際に患者さんが寝ているベッド部分が動いてしまいました。ところが穿孔を伴う検査や内視鏡を挿入する検査の場合は、ベッドや患者さんが動いてしまうことは大変危険です。

今回新しく導入したCUREVISTA Openは撮影範囲の移動時には、患者さんはまったく移動させないで、X線を出す部分のみが稼働するため、とても安全に検査を継続することができます。

見やすさ…X線透視では、1秒間に何回もX線を曝射して体内の様子を動画像で観察し続けます。この新装置ではX線の曝射回数を半分にしても、コンピュータによる計算によって仮想的な補間画像を作ることが可能なため、透視画像の見やすさを損なうことなく患者さんの被ばく線量を1/2にすることが可能です。

縦移動

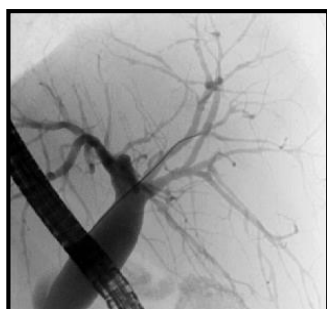


横移動

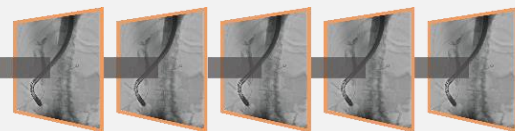


通常、横スライドする装置天板を固定し、X線管球側を縦・横・斜めに動かすことで、被検者の安全を確保します。

被ばく… X線透視検査では「高精細な透視画像」, 「低被ばく機構」, 「術中の安全機構」が求められます。新しく導入したCUREVISTA Openは「被ばく低減」と「画質」の両立を徹底的に追及した新世代画像処理機構を搭載していますので、少ないX線でも見やすい高精細な画像を映し出すことができ、X線被ばくに関しても従来機より大幅に少ないものになっていますので安心して検査を受けていただけます。



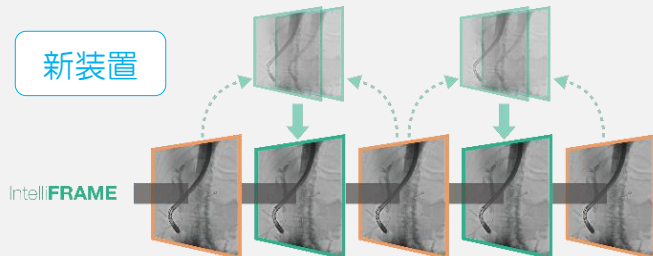
一般的な透視



毎回、X線を曝射してすべての画像を取得

前後フレームより補間画像を生成

新装置



2回に1回はX線を曝射しないで計算による仮想画像を使用

IntelliFRAME

★ 新任の先生のご紹介

2021年10月より放射線治療医として就任いたしました高岡と申します。放射線治療はがんを根治するための照射以外にも、がんそのものや他の部位への転移による痛みなどの症状の緩和や予防にも使うことが可能です。お悩みの症状があればお気軽にご相談ください。近年は様々な照射技術がひろまっておりますので、患者様おひとりおひとりが最適な治療を受けていただけるよう皆様といっしょに考えていきたいと思っております。よろしくお願いいたします。

4月より歯科口腔外科に就任いたしました、内田と申します。抗がん剤治療や症状緩和を目的として来院されている患者さんに対し、口腔ケアを行っております。化学療法に伴う口内炎発生からの経口摂取不良や、薬剤性顎骨壊死の感染リスク低減なども含め、お口のトラブルを予防し、より快適な生活を過ごしていただくようサポート致しますので、お気軽にご相談ください。よろしくお願いいたします。



放射線科 高岡 祐史 先生 歯科口腔外科 内田 修爾 先生

産休・育休を経て、2022年6月から腫瘍外科に就任致しました。以前勤めていた病院では周術期管理をメインに行っていましたが、ここでは術前・術後の急性期の患者様だけでなく、術後のリハビリなどを行うために紹介される患者様もたくさんいらっしゃいます。患者様一人ひとりのニーズに合わせて、入院中また退院後も出来るだけ快適な生活を送ってもらえるようにサポートできたらと考えております。今後ともどうぞよろしくお願いいたします。



腫瘍外科 豊田 有紀 先生



緩和ケア科 武田 恵子 先生

2022年4月より内科へ就任いたしました。これまでは主に、診断後もない患者様の抗がん剤治療を行ってききましたが、当院においては多種多様なケースの患者様がおられ、おひとりおひとりのニーズに応じた治療ができるように日々考えてまいります。また当院においては、抗がん剤だけでなく、放射線治療に接する機会が増えたと感じております。うまく集学的治療が行えるように努力したいと思っております。今後ともどうぞよろしくお願いいたします。



内科 久原 華子 先生

2022年4月より緩和ケア科で診療させていただいております武田恵子です。3月までは呼吸器外科医として肺癌を中心に呼吸器疾患の診療（手術や抗癌剤治療、緩和ケアなど）に携わっておりました。「一期一会」を大切に、患者様やご家族の方々のご希望に沿いながらできる限り穏やかな時間を過ごしていただけるよう、全力でサポートさせていただきます。誠心誠意努めてまいりますので、どうぞよろしくお願いいたします。

編集後記：新型コロナウイルス感染症・熱中症などに気をつけて、良い毎日をお過ごしください。皆様が健やかでありますように(常島)
発行者：中村仁信(病院長)
編集長：福西康修(放射)
編集委員：村井祐子(医師) 湊多加子(看護) 松澤圭介(看護)
常島啓司(情報) 大塚はるか(医事課) 東阪真希(放射)
〒567-0085 茨木市彩都あさぎ7丁目2番18号
Tel 072 (641) 6898 Fax 072 (641) 6097



<http://www.saito-yukoukai-hp.jp/index.htm>

「ぼれぼれ」はホームページからダウンロードできます！